



宇宙特急便



旅の途中(創業にまつわる話あれこれ)⑩

仕事にも慣れた。待遇も悪くなかった。ただ、新規案件を抱え上司のデスクに勇んで報告に行ってもどこかよそよそしい。生え抜き社員との打ち解けた間柄とどこか違う。上司は夕方になるとお気に入りの部下を引き連れ盛り場へ…。当時の中途入社経験者は疎外感を覚える事があったと思う。同じ頃、中途入社した同僚が退職していった。そうこうしてるうち部署異動を言い渡された。東京駅前から品川埠頭への異動だ。営業所内での歓送迎会はもとより、何かと飲み会の多い部署だった。ここでは航空だけでなく海上貨物も扱う。紳士的で穏やかな海運堅気の人が多い一方酒癖の悪い人たちも多かった。うっぷんが溜まっているのか酒が入るとつかみ合いの喧嘩が始まるような部署だったが人間臭くて居心地の良ささを感じてしまった。サラリーマン人生、これが最後のチャンスだ。

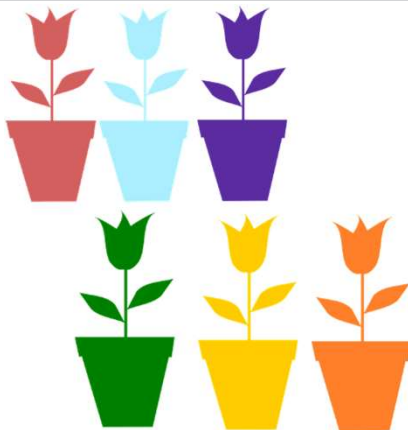


SBH小田原工場稼働開始 「医療系リネンで日本最大級の規模」



誕生日おめでとう。

2日 T・K
22日 Y・N



二十四節気

4日 清明(せいめい)
すべてのものが生き生きとして清らかに見える。

19日 穀雨(こくう)
穀物をうるおす春雨が降る。

日の出 5:23
日没 18:08

今月のひとこと

今のわが国の物流は、動脈・静脈に心臓とリンパ機能を含めた病んだ循環器系のようなものだ。文句も言わず黙々と働く臓器に甘え、長い間の食うや食わずの状態に誰も関心を払わず見て見ぬふり。十分な休養も栄養も与えないまま今に至る…。不見識というしかない。



株式会社スペースエクスプレス

〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮 1-9-45
TEL: 0463-21-5522 FAX: 0463-21-5529
<http://www.spaceexpress.co.jp>



代表取締役 河面 直